

津波からの避難

ハザードマップの津波浸水想定区域内にいる人は
危険を感じたら、市からの避難情報を待たずに避難してください!

地震の揺れを感じたら!

- 強い地震のとき
- 弱くても長時間の地震のとき

海岸付近にいた場合 直ちに海岸から離れて!

堤防より内陸側へ直ちに移動

正しい情報の入手

「津波の心配なし」が
確認できない限り避難!

安全な場所へ

- 浸水想定区域外の指定
緊急避難場所へ

※上記避難場所へ行くこ
とができない場合は、近
くの高い所へ

津波警報・津波注意報 がでたら!

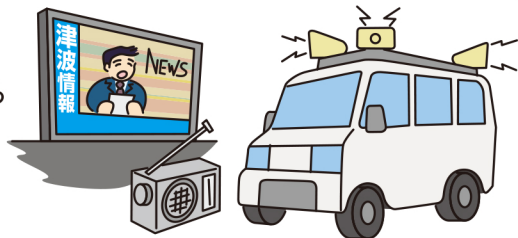
直ちに避難!

避難時の注意事項

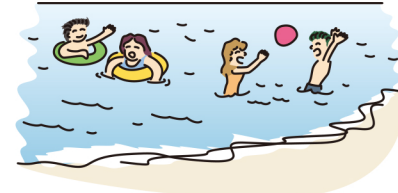
海底で地震が起きると、海底の地形が急に変わり、海水が大きく押し上げられたり沈み込んだりするため、津波が起きることがあります。
この波の高さは水深が浅くなるにつれて増し、湾内に入るとさらに高くなります。
なお、津波は日本近海の地震のみでなく、遠方の国で発生した地震や火山島の噴火によっても引き起こされます。



ラジオ、テレビ、
防災行政無線などから
新しい情報を!



津波注意報でも、
海水浴や
磯釣りは危険!
直ちに避難



津波は繰り返しやってくる。
警報、注意報が解除されるまで
気をゆるめない!

強い地震、また弱い地震でも
長い時間ゆっくりとした揺れの場合は、
直ちに安全な場所へ避難!



周囲の状況に応じて慌てずに身の安全を確保し、避難行動をとりましょう。

直ちに高台に避難し、
津波情報をよく確認しましょう。

※津波は2度、3度とやってきます。
また、1度目より大きな津波が来る
こともありますので波が引いたから
といって海岸付近に戻ってはいけません。



近くに高台がないときは
堅牢な高い建物に
避難しましょう。



自動車の利用はやめて
なるべく徒歩で移動しましょう。



津波てんでんこ

津波被害の多い三陸地方の教訓。

津波が起きたら、家族と一緒にいなくても気にせず、てんでばらばらに高台に逃げ、まずは自分の命を守ること。

※各々が最適な行動をとるためには、日頃から家庭や地域でよく話し合い、訓練することが重要です。

津波予報区

気象庁が、全国を66区域に分けた津波予報区に対して、津波警報・注意報、津波情報、津波予報を発表します。
富津市は2つの予報区に分かれています。

東京湾内湾	千葉県(富津岬西端以北の東京湾沿岸に限る。)、東京都(特別区に限る。)、神奈川県(観音崎東端以北の東京湾沿岸に限る。)
千葉県内房	千葉県(野島崎南端以東の太平洋沿岸及び富津岬西端以北の東京湾沿岸を除く。)